

直近年度末現在のタクシー車両数が適正車両数の上限値を上回っている準特定地域のうち、次の（１）～（６）のいずれにも該当する営業区域を特定地域として指定。

（１）実働実車率が平成13年度と比較して10%以上減少していること。 **該当状況【○】**

平成13年度 35.9%      令和2年度 21.9%      （減少率）38.9%

（２）次の①又は②のいずれかに該当すること。 **該当状況【○】**

① 当該営業区域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計のうち、タクシー事業に係る営業収支率が100%を下回る事業者が当該営業区域内の営業所に配置するタクシー車両の台数の合計が占める割合（以下「赤字事業者車両数シェア」という）が1/2以上であること。

② 赤字事業者車両数シェアが1/3以上であって、前年度と比較して赤字事業者車両数シェアが10ポイント以上増加していること。

令和元年度 39.8%      令和2年度 100.0%      （対前年差）60.2ポイント

（３）人口30万人以上の都市を含む営業区域であること。 **該当状況【○】**

春日井市 30.6万人

（４）総実車キロが前年度と比較して5%以上増加していないこと。 **該当状況【○】**

令和元年度 6,585,950 km

令和2年度 3,863,568 km      （増加率）-41.3%

## （5）次の①～③のいずれかに該当すること。

該当状況【○】

- ① 日車営収又は日車実車キロが平成13年度と比較して10%以上減少していること。

【日車営収】

平成13年度 31,233円      令和2年度 26,315円      (減少率) 15.7%

【日車実車キロ】

平成13年度 79.1 km      令和2年度 54.2 km      (減少率) 31.5%

- ② 当該営業区域における走行100万キロ当たりの法令違反件数の直近5年間の平均値が、全国における走行100万キロ当たりの法令違反件数の直近5年間の平均値を上回っている

(尾張北部交通圏) 0.0000 件      (全国平均) 0.0549件

- ③ 当該営業区域における走行100万キロ当たりの事故発生件数の直近5年間の平均値が、全国における走行100万キロ当たりの事故発生件数の直近5年間の平均値を上回っている

(尾張北部交通圏) 6.164 件      (全国平均) 7.769件

## （6）当該営業区域における協議会の同意があること。